

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

着任者のお知らせ

二〇二〇年度が始まりました。今年度も相高新聞をよろしくお願いいたします。

四月八日(水)には校内放送による着任者のお知らせ・始業式、入学行事を行いました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、放送により生徒に伝えました。はじめに、小西信吾校長より新任十一名の教職員の紹介があり、代表して山本先生が挨拶をしました。

(新着任の教職員についての詳細は、相高ブログに掲載しています)

1学期始業式

着任式に引き続き、一学期始業式を行いました。

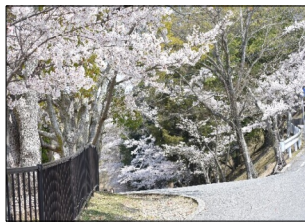
小西校長は式辞の中で、「新型コロナウイルスが今後どのように蔓延し、いつ頃どのよう収束していくのか、今のところ分かりません。皆さんが学習に、部活動に十分打ち

込める環境を整えていくために、三つをお願いをします。

①自分が感染しないということ。実際相生市では感染者はいないので、実感がわかないかもしれませんが、手洗い、うがい、マスクの着用等を行い、三つの密・密閉空間、密集場所、密接場面を避けることを徹底して、まず自分が感染しないということに重きをおいてください。

②自分は既に感染しているが、自覚症状がないだけである状態であるということ。自分は症状がなく元気であるが、自分の周囲の高齢者や持病のある人たちの命を奪ってしまうかもしれないと理解し、休日にも多くの人が集まる密閉空間へ出かけていくことを控え、人にうつさない行動を取ってください。

③今まで気がつかなかつたことを、理解し、実行する。身のまわり



で、気づくことはたくさんあります。細かな点に留意すると、周囲の人、地域の人、社会を幸せにする行動を取ることができます。小さなことから、積み重ねると、この危機を乗り越えられ、明るい社会が戻ることを信じて、生活しましょう。この休業中、いろいろな事を考え、皆さんの登校が始まる時に備えて、準備をしてきました。「一緒に頑張って、この困難な時期を乗り切っていきましょう。」と、話されました。

始業式後、八十川教頭より本年度の校務分掌の発表があり、最後に中村生徒指導部長より「①挫折しても挫けず、夢を持って生きること。自分の信念を貫き通し、最後まで諦めない強い心を持つことが成長・成功に繋がる。②三密にならないように行動を取り、自分自身の行動に責任を持つように」というお話がありました。

入学行事

相高坂の桜も咲き誇り、十四回生の入学を祝福しているようなこの佳き日に、入学行事を行いました。学年主任の山本先生が新入生代表者を呼名し、第四十四回生として二〇〇名の入学が許可されました。

小西校長からは、人生でも最も意義深い青春の三カ年を本校で送る新入生の皆さんに、第三十五代アメリカ合衆国大統領である、ジョン・F・ケネディ大統領が大統領就任演説で話した言葉を引用して、お話がありました。

「我が同胞アメリカ国民よ、国が諸君のために何が出るかを問うのではない、諸君が国のために何が出るかを問うてほしい」

私はこの演説を次のように言い換えたいと思います。『新入生の皆さん、相生高等学校が皆さんのために何が出るかを問うのではなく、皆さんが相生高等学校のために何が出るかを問うてほしい』



んは、この歴史と伝統ある県立相生高等学校の第四十四回生としての誇りを胸に、常に志を高く持つて、夢の実現、目標の達成に向けて学び成長し続けてほしいと思います。そして、本校の校訓「自律」「創造」「敬愛」のもと、知・徳・体の調和のとれた、心豊かに、高い志を抱き、未来を主体的に切り拓いて行く人間として成長していくことを心から期待している」

スタデイサプリ導入開始

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業に伴う緊急学習支援として、相生高校では、ホームページを通じて家庭学習を課し、定期的な生徒のみなさんとの間で「スタデイ」や電話、郵便等を活用し、学習支援を行っています。併せて本校では五月から「スタデイサプリ」が導入されました。



44回生 一同